

消防署だより

令和5年7月
発行：城東消防署

夏に多発する事故から尊い生命を守ろう！

水の事故防止～海や河川、プール等の水の事故を防ごう～

- ① 子供と水遊びをする際は、子供から目を離さず、大人が必ず付き添って遊びましょう。
- ② 飲酒後や体調不良時に遊泳は行わず、周囲にいた場合、必ずやめさせましょう。
- ③ 遊泳や川岸等でのレジャーは、天候不良が予測される場合は中止しましょう。
- ④ 海や河川では、ライフジャケットを着用するなど、事故を未然に防ぎましょう。

花火による事故防止～ライター類の火遊びでの火災を防ごう～

- ① 気象状況を考え、風の強いときに花火はやめましょう。
- ② 燃えやすいものがなく、広くて安全な場所を選びましょう。
- ③ 子供だけではなく、大人が必ず付き添い、説明書の注意事項を必ず守りましょう。
- ④ 水バケツを用意し、遊び終わった花火は必ず水につけましょう。
- ⑤ 子供たちと火災の恐ろしさ、火の取り扱い方法についてきちんと話し合しましょう。

熱中症予防～暑くなる前に対策をしよう～

- ① 少しずつ暑さに身体を慣らしましょう。
- ② 適度に冷房等を活用し、快適な環境下で過ごしましょう。
- ③ 計画的にこまめな休憩、水分補給をしましょう。
- ④ 体調不良にならないように規則正しい生活をしましょう。
- ⑤ 子供を乗用車内に残さないようにしましょう。



リチウムイオン電池からの火災に注意しよう！

携帯端末などを外出先でも充電できるモバイルバッテリーが急速に普及し、これらに使用されているリチウムイオン電池からの火災が増加しています。

《火災を防ぐには...》

- ① 安全性を満たしていることを示す「PSEマーク」がついている製品を使用しましょう。
- ② 付属されている充電器やメーカー指定のものを使用しましょう。
- ③ 膨張、異音、異臭などの異常が生じたものの使用は、やめましょう。
- ④ 充電が最後まで出来ない、使用時間が短くなった、充電中に熱くなるなどの異常があった際には、使用をやめて、メーカーや販売店に相談してください。
- ⑤ 使用しなくなったものは、事業団体が回収するリサイクルへ出しましょう。
- ⑥ お住いの地域のごみ回収方法をよく確認し、可燃ごみや不燃ごみなど混ぜて廃棄するのは絶対にやめましょう。

その電話、救急ですか？

《救急車の適正利用について》

「自分で病院に行ったほうがいいのかな?」、「救急車を呼んだほうがいいのかな?」と迷った際の相談窓口として、24時間・年中無休で東京消防庁救急相談センターを開設しています。携帯電話、PHS、プッシュ回線からは#7119、その他の電話または繋がらない場合は23区は03(3212)2323、多摩地区は042(521)2323からご利用ください。

病院へ行く?救急車を呼ぶ?迷ったら...

#7119

電話で相談 東京消防庁救急相談センター
ネットでガイド 東京版救急受診ガイド

こちらからもつながります
23区 03-3212-2323
多摩地区 042-521-2323

東京消防庁救急相談センター 東京都医師会
東京都福祉保健局

救急車はこんなときに

- 意識がない(返事がない)
- けいれんがとまらない
- 大量の出血を伴うケガ
- 広範囲のやけど
- ものをのどにつまらせて呼吸が苦しい、意識がない
- 交通事故、溺れている、高いところから転落
- 子供のじんましん、顔色が悪くなった
- 乳幼児の様子がおかしい



※消防庁発行「救急車を上手に使いましょう」から一部抜粋

東京版 救急受診ガイド

インターネットで病気やけがの緊急度がチェックできます。

東京消防庁のホームページで症状ごとの質問を答えていくと病気やけがの緊急度や、受診する科目を確認できます。



判断結果によって緊急度が分かります。

- 赤** 救急車要請 「今すぐ救急車で」病院に行った方がよい
- 橙** 今すぐを受診 「1時間以内」に病院に行った方がよい
- 黄** これから受診 「6~8時間以内」に病院に行った方がよい
- 緑** 明日には受診 「24時間以内」に病院に行った方がよい

ネットでも
#7119

東京版 救急受診ガイド 冊子版

全ての消防署に置いてありますので、どうぞご利用ください。該当する症状がない場合、判断がつかない場合、救急相談センターへの電話相談へ促します。



東京版 救急受診ガイド

携帯電話は
こちらから



スマートフォンは
こちらから



パソコンからは 東京消防 検索

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>



令和5年城東消防署管内の災害状況

(令和5年6月末現在)

災害種別等	件数
火災件数	37件
火災による死者	1名
火災による傷者	5名
焼損床面積	81m ²
救助件数	291件
救急件数	8743件
救急搬送人員	7355名

6月中の主な火災		
発生日	発生場所	火災程度等
6/2	亀戸	建物(ぼや)
6/7	東砂	建物(部分焼)
6/10	南砂	建物(ぼや)
6/20	大島	車両(その他)

お問合せ先 城東消防署 3637-0119 東砂出張所 3640-0119
大島出張所 3636-0119 砂町出張所 3648-0119